

**GMDSS の見直し及び近代化
に関する調査研究
(次世代 GMDSS 検討プロジェクト)**

(2014 年度報告書)

2015 年 3 月

一般財団法人 日本船舶技術研究協会

はしがき

本報告書は、日本財団の2014年度助成事業「船舶関係諸基準に関する調査研究」の一環として、次世代GMDSS検討プロジェクトにおいて実施した「GMDSSの見直し及び近代化に関する調査研究」の成果をとりまとめたものである。

本プロジェクトでは、IMO（国際海事機関）のMSC（海上安全委員会）及びNCSR（航行安全・無線通信・捜索救助）小委員会並びにIMO/ITU（国際電気通信連合）合同専門家会合におけるGMDSS（Global Maritime Distress and Safety System：海上における遭難及び安全に関する世界的な制度）の見直し及び近代化に関する審議に対応するため、必要な調査研究を実施した。具体的には、同見直し・近代化に関するNCSR 1、MSC 94、IMO/ITU EG 10及び通信会合（CG）への対応案の検討を行うとともに、船舶用設備に関する基礎情報の収集及び同設備の使用実態、使用頻度等に関する調査を行った。

「GMDSS の見直し及び近代化に関する調査研究」

(次世代 GMDSS 検討プロジェクト)

ステアリング・グループ (SG) 委員名簿 (順不同、敬称略)

主 委 員	吉田 公一	日本舶用品検定協会
	今津 隼馬	有識者/東京海洋大学 名誉教授
	宮本 佳則	東京海洋大学
	榎野 純	東京海洋大学
	片山 瑞穂	有識者
	西崎 ちひろ	海上技術安全研究所
	乾 真	航海訓練所
	中田 耕司	日本海事協会
	小山 仁明	日本船主協会
	藤岡 宗一	日本内航海運組合総連合会
	佐藤 幹夫	日本旅客船協会
	木上 正士	大日本水産会
	津端 英樹	海洋水産システム協会
	荻野 市也	古野電気
	中村 勝英	水洋会
	有竹 信夫	電波産業会
	穴原 啓一	日本船舶電装協会
	田北 順二	日本無線
	アドバイザー	関根 博
村岡 英一		海上技術安全研究所
高嶺 研一		鉄道建設・運輸施設整備支援機構
澤田 拓也		日本舶用工業会
久松 孝		日本船舶品質管理協会
矢野 京次		全国漁業無線協会
萩原 秀樹		日本海洋科学
木村 和裕		日本海洋科学
今井 尚義		日本海洋科学
関係官庁		加藤 光一
	貴島 高啓	国土交通省海事局安全政策課
	高垣 裕史	国土交通省海事局安全政策課
	山澤 時廣	国土交通省海事局検査測度課
	野口 英毅	海上保安庁
	岡本 泰宏	海上保安庁
	増田 悠	海上保安庁
	松田 俊一	水産庁
	小森 一秀	総務省
	奥井 雅博	総務省
事務局	浦野 靖弘	日本船舶技術研究協会
	富永 恵仁	日本船舶技術研究協会

注：[]内は前任者を示す

目 次

1. はじめに（調査研究の背景・目的）	1
1.1 背景及び目的	1
1.2 調査研究の内容	1
別添 GMDSS の見直し及び近代化に関する作業計画の概要	2
2. IMO での審議状況	3
2.1 IMO 第1回航行安全・無線通信・捜索救助小委員会（NCSR 1）の報告	3
2.2 IMO/ITU 第10回合同専門家会合（IMO/ITU EG 10）の報告	3
2.3 IMO 第94回海上安全委員会（MSC 94）の報告	19
2.4 IMO 第2回航行安全・無線通信・捜索救助小委員会（NCSR 2）の報告	21
3. プロジェクトの活動状況	23
4. 調査研究	24
4.1 目的	24
4.2 調査の内容	24
4.3 調査スケジュール	25
4.4 現行 GMDSS 設備の概要	26
4.5 新たな GMDSS 関連設備の基礎情報収集	31
4.6 船舶運航中における現行 GMDSS 機器の点検と訓練	42
4.7 GMDSS 機器の法定検査	49
4.8 現行 GMDSS 機器の使用実態に関するアンケート調査	51
4.9 まとめ	89
4.10 付録：自由記述回答一覧	92
5. おわりに	112
付録 1	113

発行者 一般財団法人 日本船舶技術研究協会
〒107-0052
東京都港区赤坂 2-10-9 ラウンドクロス赤坂

電話 : 03-5575-6425 (代)
ファックス : 03-5114-8940 (代)
ホームページ : <http://www.jstra.jp/>

本書は、競艇の交付金による日本財団の助成金を受けて
作成しました。
本書の無断転載・複写・複製を禁じます。

